

製品名: SERCA2 ATPase ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86415**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,FC
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:100-1:200,ICC/IF 1:200-1:500,FC 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:115 kDa; Observed MW:115 kDa

抗原情報

遺伝子名	SERCA2 ATPase
別名	DD; DAR; ATP2B; SERCA2
遺伝子 ID	488
SwissProt ID	P16615
免疫原	ヒト SERCA2 ATPase の合成ペプチド

背景

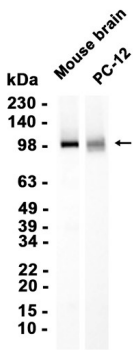
この遺伝子は、骨格筋の筋小胞体または小胞体に存在する細胞内ポンプである SERCA Ca(2+)-ATPase の1つをコードしています。こ

の酵素は、ATPの加水分解と細胞質から筋小胞体腔へのカルシウムの転座を触媒し、収縮/弛緩サイクルの調節に関与しています。この遺伝子の変異は、表皮細胞間の接着の喪失と異常な角質化を特徴とする常染色体優性皮膚疾患である毛包性角化症としても知られるダリエ・ホワイト病を引き起こします。この遺伝子の他のタイプの変異は、様々な形態の筋ジストロフィーと関連付けられています。選択的スプライシングにより、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2019年12月]

研究分野

-

画像データ



SERCA2 ATPase ウサギモノクローナル抗体を 1:5000 で使用して、マウス脳組織および PC-12 細胞からの抽出物をウェスタンブロット分析しました。